

2013年度 第2回 常任幹事会議事録

●日時
2013年9月28日(土)
15:00~17:00

●場所
阿佐ヶ谷美術専門学校 121教室

●出席者
秋元圭一〔会長〕
日野高〔副会長〕
甲斐光省〔副会長〕
土橋洋一〔常任〕
三好耕之〔常任〕
西田一成〔常任〕
渡部征明〔常任〕
大村政幸〔常任〕
松岡和彦〔常任〕
白石龍子〔常任〕
小山弘〔常任〕
永吉昭浩〔常任〕

●委任欠席者(カッコ内→代理人)
竹島 颯(秋元)
藤川正美
桜井裕美(秋元)
浜村圭一(西田)
勝山昌幸
大野美菜子(秋元)
山田直毅
小高恭子

常任出席者 12名
委任欠席者 9名
(常任幹事21/25名 定足数成立)

●議事進行:松岡和彦

●議事録
書記:大橋まり(在校生)

校正・制作・文責:
秋元圭一・大村政幸

■議題

- 1 同窓会ニュースについて
- 2 第12回アサビブリッジセミナーについて
- 3 まんが計画について
- 4 その他・意見交換

■はじめに

- ◎会長挨拶は毎回儀礼的な挨拶になる為、次回より報告などある場合以外は省く方向とした。
- ◎前回議事録の確認
 - ・事務局より、前回議事録は承認され、後日asabi-netへアップするとの報告があった。
 - ・議事録の承認について、会議案内状の文中に前回議事録の承認・不承認の回答を、特に前回出席された方に対して求める一節があることに対し「欠席した方も責任感を持ってもらう」ということから回答を求めたらと言う意見がでた。「ここで言う承認とは、その議事録の内容に間違いがないかを問うもの」なので、出席していないと判断がつかないため、現状通りに行っていく。しかし内容に対して意見があれば検討することもできるため『内容に疑問点などある場合はご意見をください』といった一文を加えることとした。

■議題 1 同窓会ニュースについて

- ◎秋元会長より9月26日に印刷が仕上がった見本が配布され、報告があった。
- ・制作は勝山氏、印刷を富澤氏にお願いし、27日にDM会社へ発送し、3,253通の印字とラベル貼りを済ませて、9月30日(月)に郵便局から会員へ発送する運びとしている。
- ・36万円の予算の中、アサビ新聞を同封(阿佐美広報に協力いただいた)することで広告郵便にでき、郵送料が削減できた。印刷費、作成費、雑費を含めた総額が33万円弱と予算内で済ませることができた。

■議題 2 第12回アサビブリッジセミナーについて

- ◎西田氏より報告。
- ・2013年10月27日(日)アサビフェスタ内で、造形作家の竹谷隆之さんを講師に迎えてセミナーを開催する。
- ・司会は松岡さんに、全体進行は浜村さんをお願いしている。
- ・「当日参加できる方がいればご協力をお願いいたします」と述べ、渡部氏へ学生アルバイトの手配と、web申込者90名と学校見学者20名で計110席の用意を依頼した。
- ・受付名簿は名前順で作成。参加受付開始は同窓会ニュース到着後の10月1日~2日を予定。
- ・前回会議で、参加申込フォームの選択肢から科名を省く方向としたが、資料性もあるのでやはり科の選択肢を入れたいということで再度承認を得た。

■議題 3 まんが計画について

- ◎コラボ企画の甲斐氏、名簿管理の小山氏より報告。
- ・同窓会会員21名、在校生8名、計29名の参加。
- ・現在先行してヴィジョンズのホームページに情報が載っている。
- ・9月末にDMが1,000部仕上がりに、学校と参加者に渡した。
- ・冊子について、サイズや解像度を記入した入稿手順表を参加者へ渡し、今月30日の午後までに入稿してもらう。データは勝山氏と共同作業で10月中旬を目安に東京カラー印刷へ入稿。納品は10月末の予定。約150ページくらいのB6サイズで200部印刷。200部で79,400円。参加者一人に3冊提供、参加費に代金が含まれている。
- ・会期は11月4日~9日12時~19時。初日は16時開場でオープニングパーティを予定。最終日は17時まで展示して、19時までに片付けて退出という流れ。
- ・10月上旬には同窓会のホームページでも告知したいので、データを作って渡したい。
- ・10月下旬にはポスターや冊子の販売ブースの策定などをして会場の準備を始める。
- ・コラボ企画の記録として、まんが計画のDMや冊子を残しておく。
- ◎報告後「学内で伝わっていない科もあるのでもう少し広報の仕方を考えてはどうか」「同窓会の企画をまとめて、内外に広める方法も考えてはどうか、例えばまんが計画の冊子を教材として使用してもらうとか」「フェスタでDMをブリッジセミナーの会場に置くと良い」「学生が加わることで効果が出るとしたら、もっと学生を巻き込んで行くことも必要ではないか」「参加者を見ると若い世代へのアプローチが効いている」「会場で冊子を販売すると、誰か会場にいないといけないう意見が続き、検討の方向とした。
- ◎冊子について、次回につなげるという意味で300部印刷(約1万円増)することで可決された。

■議題 4 その他・意見交換

- ◎秋元会長より、堀商店『HORI SHOW展』に関する報告。
- ・堀商店の展示の搬出が昨日無事終了。参加者は秋元氏、甲斐氏、小山優子さん、出展者の西山さんと八巻さんの5名。これで一度区切りをつける事になる。次回から別展示者になるが、堀商店から詳細は聞けていない。
- ・来年の夏頃にまた連絡をとりたい。その時に協力していただけるよう、若い方々へのアプローチも続けていく。
- ◎小山氏より、会計について報告。
- ・8月14日に白石氏と引継ぎの打合せをして年間スケジュールを渡し、11月頃にまた打合せする予定。
- ・白石氏用に、1万円~1万5千円程度のプリンターを事務局予算で購入することが賛成多数により承認された。
- ・通帳を管理している委員にもエクセルのフォーマットを送り、集計を簡略化する方向とした。
- ◎小山氏より、名簿管理について報告。
- ・同窓会ニュース用に3,253名のリストを抽出して業者へ提出した。
- ・新フォーマットへの抽出作業について
8月下旬にスタッフへ切り分けデータと作業マニュアルを渡して進めた。私と小山優子さんの作業が早めに終わったため、他の分に着手している。
- ・12月中旬に振分け作業データをひとつづつにまとめ、同窓会ニュースの戻りを加えて修正を予定。
- ・秋元会長より「同窓会ニュースの発送時にチェックをすると市町村の合併などで郵便番号の変更などがあり、自動でやってくれるソフトやフォーマットがあれば活用していきたい」との補足があった。
- ・「年度は西暦と元号のどちらで表記するか」との質問に「平成も25年となり、昭和25年のデータとかぶる場合がある」「学校としては元号を使う場合が頻繁にある」との意見があがり「データ上は両方を記入する形にし、西暦を優先させる」という意見でまとまった。
- ◎同窓会ニュースで「幹事会出欠の返信のない方を一任に含めた数字で報告しているが、少しわかりにくいのでは」という意見に対して議論され、表記の仕方を検討する方向とした。

以上で議会は閉会した。